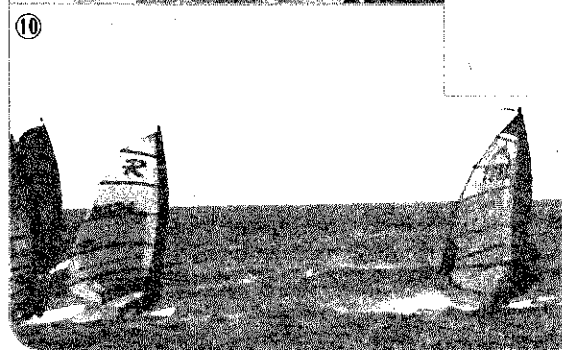


広報 まき

1992
(平成4年)

1/10

第619号 ◆毎月10日・25日発行



100周年記念事業の足跡

▼角田山頂寄席 (①②)

4月14日、雨天のため会場を稲島公民館に変更して開催。150人の入場者は、林家さん好、春風亭勢朝の二人の愉快な落語を楽しむ。

▼杉山清貴 & KATSUMI

野外コンサート (③~⑤)

7月28日、城山野球場で開催。真夏の夜、二人の軽快なサウンドに3,500人の観客は熱狂。

▼NHKラジオ体操祭 (⑥⑦)

8月11日、城山野球場で開催。2,698人の参加者は、早朝の空気を吸いながらNHKのスタッフからラジオ

体操の指導を受けた。

▼町内一周リレーマラソン (⑧⑨)

8月11日に開催され、全長80*。を完走。各区の代表ランナーがそれぞれの区間を力走し、76行政区をリレーした。

▼MAKI 100CUP プロアマ

オープンスラローム (⑩)

8月24日・25日、浦浜海水浴場で



巻町長 佐藤 莞爾

「魅力ある郷土づくりを目指し」

新年あけましておめでとうござい
ます。
町民の皆さまには、それぞれよい
正月を迎えられたことと思います。
昨年は、町制施行一〇〇周年という
ことで開催しました各種イベントに、
町民多数のご参加をいただき、また
ご協力を賜りましたことに深く感謝
申し上げます。

本年は「申年」であります。猿と
申しますと昔から猿真似、猿芝居と
言われ、他人の真似をする代名詞
になっております。私たちは小さい
ころから言葉を感じることから始ま
り、大人になってからも温故知新の
ごとく、先人の経験を参考にするこ
とが多いわけでありませぬ。これによ
って人格の基礎を固め、さらに自分
自身の創意工夫を生み出すものです。
人生何事も基礎を覚えるまでが苦
しいもので、これを乗り越えれば仕
事も興味もわいてくるものです。私

も町政を担当させていただいて早六
年目を迎えますが、皆さまのご理解
とご協力を得て、微力ながら基礎固
めをさせていただいたつもりでありませ
ぬ。新年にあたり、目を外に向けませ
ぬ。環日本海時代の到来とも言われ
ておりますが、旧ソ連における政情
不安、韓国と朝鮮民主主義人民共和
国での核査察問題、ガットウルグア
イランドにおける「例外なき関税化」
でコメ市場開放問題を抱える日本は、
受諾の可否判断を求められておりま
す。このように日本を取り巻く世界
情勢は、油断できないものになって
います。

国内におきましては、平成景気に
カゲリが始め、国も地方への大幅
な交付金のカットを打ち出しており
ます。これを受け、町財政も当然な
がら一段と厳しくなるものと予想さ
れます。
このような状況下ではありますが、

本年も「将来の巻町のために今、何
をすべきか、住民サイドに立つて、本
当に必要なものは何かを検討する」
ということを基調にいたしまして、
次のような事業を実施してまいりた
いと思っております。

①「昨年温泉が湧き出ました福井
地区の開発整備を進めてまいります。
おかげさまで昨年度元地権者のご
協力をいただき、用地の確保ができ
ましたので、本年は「露天風呂」と
「じよんのび館」の工事に着手しま
す。皆さまの憩いの場として、また
ご家族が一日中ゆっくり過ごせるよ
うな施設ですので、ご満足いただけ
るものと思っております。

②「地域に貢献し、将来巻町の担い
手となる人材の育成を目的とした人
材育成事業につきましては、海外研修
と地域リーダー塾の二本立てとなっ
ております。それぞれ予想以上の参
加希望者を見ることができ、皆さま
の関心の深さを感じさせられました。
近年、来日外国人が多くなってお
り、外国人には「郷に入りては郷に
従え」で、日本の生活習慣になじん
でもらわなければなりません。私た
ち日本人も単純に排他的な考えで対
応したのでは摩擦が大きくなり、社
会不安が大きくなる一方、私たち
にとっても外国人にとつても不幸なこ
とになるため、意思伝達に不自由な
外国人との共同生活のためのトレ



巻町議会議員 山賀 小七

「意を新たに」

ニングが必要かと思ひます。
外国の見聞を広め、教養を高める
といつても、何も語学だけでなく、
食・文化も大事な要素と考えませぬ。
その意味からも皆さまから研修事業
に一人でも多く参加できるように配
慮しながら、国際的な視点を持ち、皆
さまとともに考え、知恵を出しなが
ら行政を進めてまいりたいと思つて
おります。

③松野尾小学校の校舎は、昨年完
成しましたが、本年は体育館とプー
ルの改築工事についても引き続き着
してまいりたいと思つております。
④巻町運動公園整備につきま
しては、管理棟と広い芝生のある「自由
の広場」を完成させ、長年かかりま
した公園整備を終了いたします。皆
さまには、快い汗を流される場とし
て、またご家族おそろいでくつろげ
る憩いの場としてご利用いただける
ものと思ひます。

これからも魅力ある郷土づくりの
ため、地域の自然と調和を考え、皆
さまの新しい発想を取り入れながら、
長期的・総合的な視野で各種事業を
進めてまいりたいと思つております
ので、昨年に倍してより一層のご指
導とご鞭撻を賜りますことをお願い
するとともに、皆さま方のご多幸を
お祈りしまして新年のごあいさつと
いたします。

新年あけましておめでとうござい
ます。皆さんお元気で新年をお迎え
のことと心からお慶び申し上げます。
さて「一年の計は元日にあり」と
申しますが、年の初めには、だれし
も大きな希望に胸をはずませて一年
間の計画をお立てのことと存じます。
私も皆さんが豊かな生活ができ、明
るい日々を送ることができますよう
意を新たに町政発展のため努力
するつもりであります。

ご存じのとおり日本を取り巻く内
外の情勢は、誠に厳しく、ソ連邦の
崩壊による独立国家共同体への移行
という大きな変革がありました。ま
た、コメの輸入開放が迫られ、日本
の農業は大きな曲がり角にきていま
す。一方、いざなぎ景気以上に経済
が進行し、バブル経済と呼ばれる現
象が続きましたが、金融の引き締め
などの影響から経済活動が低下し、
私たちの自治体にも当然ながら行財

政に影響が出てくるものと予想され
ます。
このような状況下にあります、平
成四年度も「平和で豊かな町、魅
力ある郷土づくり」のため継続的な
事業はもちろんで、一昨年温泉が湧き
出た福井地区の開発整備や松野尾小
学校の体育館、運動公園の整備、越
前小学校の改築検討、中間施設の検
討などの事業が予想されます。

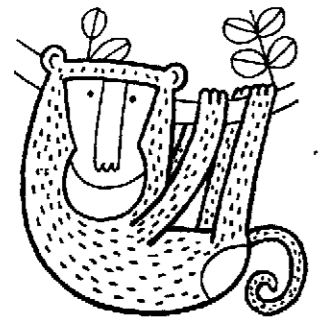
議会は、常に世論の現状を把握し、
時代に即応した計画的・総合的な行
政推進のため、町民各位の厚い信頼
とご支援にこたえるため全力を挙げて
精進、努力するつもりであります。
年頭にあたり、皆さんのより一層
のご多幸とご健勝をご祈念申し上げ
るとともに、新しい年が皆さんにと
りましてよい年でありませう心か
らお祈り申し上げ新年のごあいさつ
といたします。

今年
は申年

平成四年は申年です。サルは、
桃太郎やサルカニ合戦にも登場す
る、おなじみの動物です。
ひとくちにサルといっても、体
重や種類など実にさまざまです。
ゴリラなど大きいものでは、体重
約二百磅以上もあります。一方、
マダガスカルに生息するミミゲコビト
キツネザルは、体重四十五磅ほど
です。また、大きなシツポをもち、
木の上で生活する原猿（下等霊長
類）の中には、一見リスに似たも
のがあります。そのほか、オラウー
タンやチンパンジーなどのように
ヒトニザル（人似猿）といわれる
高等霊長類もいます。

日本に生息しているのは、ニホ
ンザルです。顔とおしりの赤い、
おなじみなサルです。ニホンザル
の南限は鹿児島県の屋久島、北限
は青森県の北端下北半島です。沖
縄と北海道にはいません。
ニホンザルは、昔から日本人に
親しまれてきました。昔話にもち
ろんで、古事記や日本書紀にも
登場し、道案内をするサルヒコ
フカミはサルであるともいわれ、
今では道祖神としてまつられてい
ます。

ことわざにも、サルにまつわる
ものいろいろあります。だれで
も知っているのは「サルも木から
落ちる」でしょう。これは、サル
を木登りのペテランとしていた
わけですが、一方「サルまね」、「サ
ル知恵」などになると、サルは笑
い者あつかいされています。
ところで最近、野生のニホンザ
ルを見る機会が多くなりました。
観光用に餌づけしたサルが人前に
現れたり、開発で山のエサがな
くなったために里に出て、ドライバ
ーにエサをねだったりということが
が多くなつてきているようです。
サルを間近に見られるのは楽し
いですが、やはり野生動物と人間
は、適当な距離を置いて共存す
るのが自然ではないでしょうか。サ
ルを機に、こんなことも考えて
みませんか。





町内の自慢メッセージ

No.1

町制施行一〇〇周年記念事業「町内一周リレーマラソン大会」は、昨年の八月十一日に行われ、全長約八十キロを完走しました。
町内七十六区をリレーしながら、各区から寄せられた「わが区の自慢メッセージ」がゴールまで運ばれました。そのメッセージを紹介していきます。

1 区 心を和ます 神社の境内

一区は、三百五十世帯、人口約一千二百二十人で旧巻地区の南西部に位置します。最近やや世帯数が減る傾向にあり、老人人口の割合が高くなって、現在六十五歳以上の割合は全人口の一六%と高率で県の平均を上回っています。しかし、世帯構成は新旧のバランスがとれ人心は安定しています。

地域の特徴をあげると、何となくとも愛宕神社の境内を中心とした環境のよさでしょう。老松、桜並木、藤棚、池などの均衡のとれた配置は、住民の心を和ませてくれるに十分です。また、遊具も一応整備されており、幼児と母、祖

父母との世代を超えた交わりの風景は、家庭円満と子供の将来の健全育成がしのばれてうれしく思っています。さらに、境内にある社会福祉施設「憩の家」は、周囲の自然環境と相まって区内はもちろ

ん、地域外の各種団体の会合や個人の親睦の場として機能を発揮していることも特筆すべきことです。また、巻町の発展をめざしての夏祭りには、盛大な成果をあげるための協賛事業の一翼を担っていることも多くの人の意見が一致するところ

です。このように区民の生活に密着している境内の整備は、区民全体の奉仕——老人クラブ、児童や生徒と父兄などがそれぞれの中で、人と物と心が一体になり、年間の管理にあたっては、一区の将来の繁栄と住民の幸福は、この境内

なくしては考えられないことを心に刻み、これを愛護していくことを誓います。

(佐藤淳一郎さん)

2 区 自慢の二つは 子供みこし

皆さんに自慢するものが二つあります。二区には、集会所「常心荘」があり、昭和四十八年まで区の会合やみんなが集まって話し合う場所がなく大変苦勞しました。当時の区長さんが発案した集会所建設についてみんなで相談し、区民から数名の建設委員を選任し、資金や設計など時間をかけて話し合い、一階部分は消防車が通過できるようにした二階建ての集会所が完成しました。完成時には、当時

の村松町長がおみえになり、名前を付けていただきました。自慢したいものの一つは、建設資金に寄付いただいた区民の氏名を書いた額です。長い歳月が経過し、現在まで亡くなられた方三十九人、勤めなどの都合で三十数世帯が転出されました。この額は今でも常心荘にあり、時折、額を見て転出された方、故人になられた方を思い出して、懐かしみ話に花が咲くこともあります。現在も常心荘は区民の自主運営で、若人、老人などがいろいろな会合で楽しく使っています。

もう一つは、子供みこしです。夏祭りに参加する子供の数がほかの区より少ないので、大勢の子供たちに負けない元気を出すようにと、十数年前に当時の区長さんが提案しました。数人の委員会をつくり、子供たちが成人しても幼いころの思い出になるようにと、子供の人数に合わせ大ききや重さなどを何度も話し合い、長い時間をかけて巻町の中で最初に作り出しました。製作資金は区民の皆さんからいただき、その人たちの氏名は、みこしを収納する箱に書いてあります。夏祭りでは二区の子供たちは、みこしを担いで「わっしょい、わっしょい」と大勢の子供たちに負けないくらい元気いっぱいです。

(石田栄一さん)

3 区 めざましい活動を 続ける各種団体

三区は、角田・弥彦の山々を西に望み、西川の流に沿って南北一千七百メートルに広がっています。今から一千六百年前(文政二年)は、越後国蒲原郡山新田村と称し家族三十六軒、二百二十七人が住んでいたと言われていますが、現在は四百六十世帯、一千五百人余りが住んでいます。

地域内には、町立巻南小学校と県立巻工業高校があり、北端には、従業員約一千人の製菓会社ブルボンが活発な生産活動を続けているなど活気に満ちています。それに区内の各種団体の活躍はめざましく、何回も優勝している壮年野球をはじめ、婦人・青少年のスポーツチームもこれに劣らぬ好成績を収めています。また福寿会(老人クラブ)は、日々の充実した活動が認められて県大会で表彰され、農家班と商工親交会も効率的な運営と着実な努力は大きな評価を得ています。

さらに二十一世紀に向けては、矢川ふれあい公園の完成と五福トンネルに通じるバイパス道路の開通が待たれるなど、今後の発展がますます楽しみな地区です。

(和田恵和男さん)

12月定例議会

十二月定例議会は、十二月十六日から二十日まで開かれました。巻町課設置条例の改正など二十二議案が提出され、慎重な審議のうえ、全議案が原案どおり可決されました。また、議員提出議案六件は原案どおり可決され、請願二件も採択されました。主なものを紹介します。

▼機構を見直し改善する機構改革を行うため巻町課設置条例が改正されました。四月一日から下水道や都市計画関係の事務を扱う都市計画課が新たに設置されるほか、企画課、環境課、社会課に変わり企画調整課、社会福祉課、環境保健課が設置されます。これにより、課内部の係分担も一部変わることになります。

善 意

▼平成三年度一般会計予算の歳入歳出にそれぞれ八五七万円を減額し、予算総額は八億九五五二万円になりました。

祝い金のお返しとして町へ寄付していただきました。

巻町文化・スポーツ基金へ巻北小教職員、巻西中教職員、明治生命(新潟潟南営業所)から、また母親の香典返しとして遠藤六郎さん(十区)からそれぞれ寄付していただきました。どうもありがとうございます。

日本の中国視察レポート

十月二十三日から二十八日まで、町長が中国を視察してきました。これは県の土木三団体(道路整備協会・治水砂防協会・河川協会)に加盟している市町村長の視察でした。町長の目に映った大中国は、その視察レポートを紹介します。

中国の歴史の中に みるしたたかさ

不安と期待の入り混じった気持ちの中で上海空港に降り立ち、まず目の中に入ってきたもの、それは中国の秋空の色でした。穏やかな秋の日差しの中、見知らぬ国に対する不安からすっと解消され、期待と好奇心の虫が元気を出してくるのを感じました。

上海の街並やガイドの説明に全神経を集中させながら、メモを取り続けましたが、後で見て読めるかな?と不安になりました。

道路は舗装されているものの非常に粗悪な状態で、常にバスがガタゴト揺れ、自らの意志に反しペンが行ったり来たり。書いてある文字が右に左に流れ字となり、書いた自ら何を書いたのかわからない文字になっているのが、自分でもおかしく感



ていることに、歴史の重みとたたかきを感じました。

中国の二大国家政策は、建設第一・観光第二。道路網の整備に重点を置き、交通の利便を図ると同時に大都市では、合併会社などにより近代的高層ビルの建設が続けられています。街が変わろうとしている中、国民の生活がその変化に追いつけない側面をかい間見た気がします。

国家第二に掲げられている観光政策の目玉は、数百年を経ている古い街並。明・秦時代の建物がそっくりそのまま残っています。古いものに手を加えず長い歴史を財産として守り続けることを国で定めているのです。現実にはその中で生活したままを観光客に自動車も入れない細道を自転車観光させ

ていくのか、この国はどこへ行くところですか、大変興味深いところ

世界の大きな流れの中で中国共産主義国家も変わろうとしています。今後国家がどう変わっていくのか、この国はどこへ行くところですか、大変興味深いところ

人口移動

—12月末の人口—
 総数 29,739(+ 29)
 男 14,444(+ 16)
 女 15,295(+ 13)
 世帯数 8,011(+ 10)
 (±)は11月末からの増減

お誕生おめでとう (12月16日～31日届出分)

名	前	出生月日	保護者	地区
樋口	愛奈	12. 3	元 弥	東 6 区
今田	彩由	12. 4	信 弘	東 6 区
徳吉	竜祐	12. 4	勝 弘	安 尻
榎沢	寛洋	12. 8	光 男	グリーンハイツ
渡邊	進舞	12.11	裕 治	河 井
鈴木	利恵	12.12	満	越 前
西丸	裕紀	12.13	和 明	13 区
丸山	予里	12.13	直 行	13 区
佐藤	笑爽	12.16	孝	1 区
内藤	笑輝	12.17	悦 男	13 区
岡村	あ香	12.20	美知夫	前 田
井上	舞樹	12.20	宏	栄 町
石崎	俊社	12.21	賢 一	稻 島
小林	太	12.26	由 成	割 前

こいねをお祈りします (12月16日～31日届出分)

名	前	死亡月日	年齢	地区
大澤	キクイ	12.18	82	竹 野 町
谷田	竹一	12.18	67	馬 堀 高 畑
澤田	玄三郎	12.19	68	11 区
笹川	榮三郎	12.20	90	2 区
阿邊	文夫	12.20	68	9 区
田部	イキ	12.20	77	五ヶ 浜
阿太	田ヒ	12.23	68	白 寿 荘
本田	ヨシ	12.28	84	4 区
石山	チヨ	12.28	78	仁 箇
本井	ハル子	12.29	68	9 区
佐藤	ソユ	12.30	87	6 区

国民年金ゼミナール

Q サラリーマンの奥さんの届出は？
 よく「サラリーマンの奥さんの届出……」という言葉が耳にしますが、どういふことなのでしょう？ また、届出をしないと問題が起きるのでしょうか？

A 節目節目に届出が必要です！
 届出はサラリーマンの奥さんに限らず、就職や退職、転職などにより被保険者の種類が変わった場合、そのつど市区町村役場の国民年金担当窓口へ届出しなければなりません。

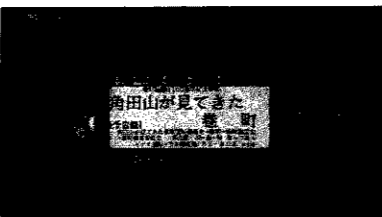
特に、サラリーマンの奥さんは「厚生年金か共済組合の加入者（第2号被保険者）に扶養されている配偶者」と定義されているため、一度サラリーマンの奥さん（第3号被保険者）の届出をした

町制施行100周年記念事業
 町民フォーラム
 角田山が見て来た巻町

2月22日・23日に開催されます

町制施行100周年記念事業「町民フォーラム・角田山が見て来た巻町」～巻町の歴史と文化に感謝する集い～は、2月22日、23日に開催されます。実行委員会では、四季それぞれに変化する素晴らしい自然や人々の暮らしなどを収録したビデオを上映します。昨年1年間撮影を続け、30分に編集したビデオが完成しました。

23日、巻町文化会館でこのビデオを上映するほか、郷土にゆかりのある方や町民代表をパネラーに「巻町の歴史と文化そして未来」をテーマに記念シンポジウムも行われます。また、巻町公民館でも2日間、明治から昭和までの巻町の記録写真や郷土出身の偉人たちの遺墨、地元作家の巻町をモチーフにした絵画・写真が展示されます。



町民卓球大会結果

町民卓球大会は12月22日、町営体育館で行われました。結果は次のとおりです。

【団体戦・男子】
 ①巻卓球クラブA
 ②白鳥クラブ
 ③巻卓球クラブB

【団体戦・女子】
 ①白鳥クラブ
 ②巻卓球クラブA
 ③巻卓球クラブB
 巻卓球クラブC

後で、自分の就職や営業の開始、一定以上の収入があったなどの理由に加え、ご主人の退職や転職などによっても、「サラリーマンの奥さん」からはずれたり、該当になったりしますので、そのつど届出が必要となります。

せっかく保険料が不要な「サラリーマンの奥さん」に該当しても、届出をしなければいつまでたってもサラリーマンの奥さんにはなれません。また、2年以上遅れて届け出ても、2年以上前の期間は認められず、保険料を滞納したとみなされる期間になってしまい後で納めることもできませんし、将来年金を受けられなくなることもありますので、忘れずに届出をしましょう。



新春の空に一斉放水
 消防出初め式

百五十五人の巻町消防団員・消防署員と積載車など二十八台が出勤して「消防出初め式」が一月六日に行われました。

本町通りをパレードした後、西川左岸からはしご車など二十四台が新春の空に向けて一斉放水。防災にかける消防団員・署員の勇姿は、壮観でした。

この後、巻町公民館で行われた式典で「昨年は火災が十三件発生しましたが、今年はゼロに近づけることを目標にがんばってください」と町長があいさつ。出席者は、年頭に目標達成を誓いました。



463人が走り初め
 18回目を迎えた元旦マラソン

雨に見舞われた年明けとなりましたが、十八回目を迎えた元旦マラソンは予定どおり行われ、今年も家族連れなど四百六十三人が参加しました。

開会式では、越王太鼓が打ち初めを兼ねた演奏で参加者を激励。韓国からホームステイに来ている李碩珩君が韓国語で力強く選手宣誓をしました。

迫力ある演奏のおかげか雨も上がり、午前十一時三十分、町長の号砲で一斉に本町通りをスタート。二*の走り初めは、全員が無事に完走しました。

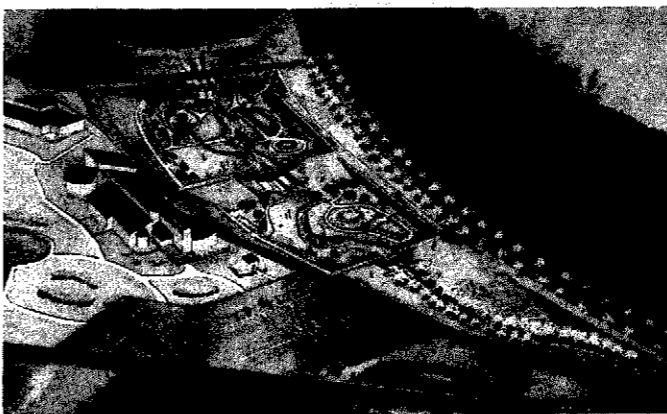
矢垂川流域を整備
 ふるさと砂防モデル事業に着工

矢垂川（福井）の「ふるさと砂防モデル事業」起工式が関係者など約五十人が出席して十二月二十五日に行われ、工事中の安全を祈願しました。

矢垂川は、ほたるの里開発地域に隣接し角田山麓を流れます。清流に恵まれ、ゲンジボタルの群生地として知られていますが、急勾配のため大雨が降ると度々氾濫を繰り返すことから地元から早期改修が望まれていました。

全長一、七二五メートルの区間のうち、平成二年度建設省が創設した「ふるさと砂防モデル事業」に指定されたのは上流域五五五メートルの区間。また、下流域四六〇メートルの区間は、昨年度建設省から「ふるさと」の川モデル事業の指定を受けました。

矢垂川の整備は、この二つの事業を併せて進められます。土砂災害から住民の安全を守るため早期完成を目指し、堰堤工二基、調整ダム二基などを建設します。また、自然を生かし、堤防の両側に桜などの並木道をつくり、子供たちの遊び場利用できるように公園（仮称・ふるさと砂防公園）を建設し、潤いとやすらぎの水辺空間づくりを目指し、河川改修を進めます。事業は七年度に終了する予定です。



仮称・ふるさと砂防公園完成予想図

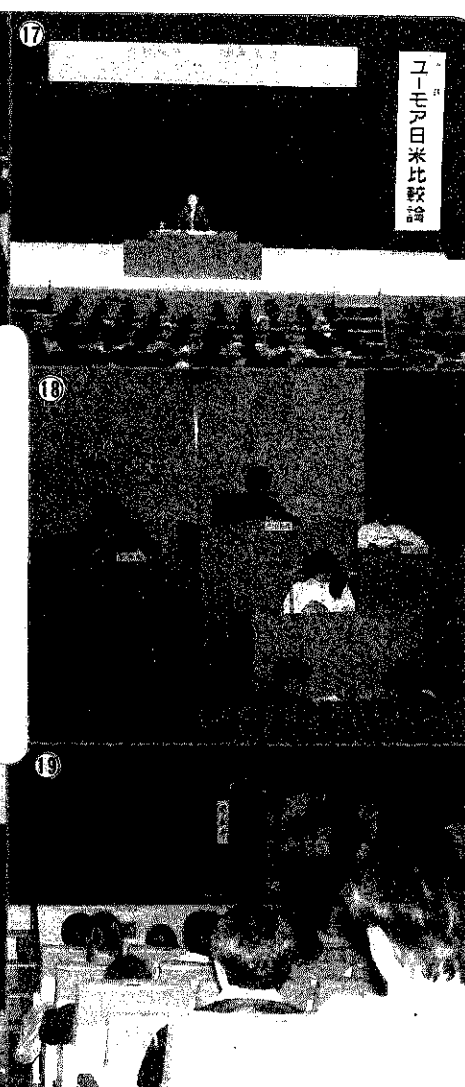
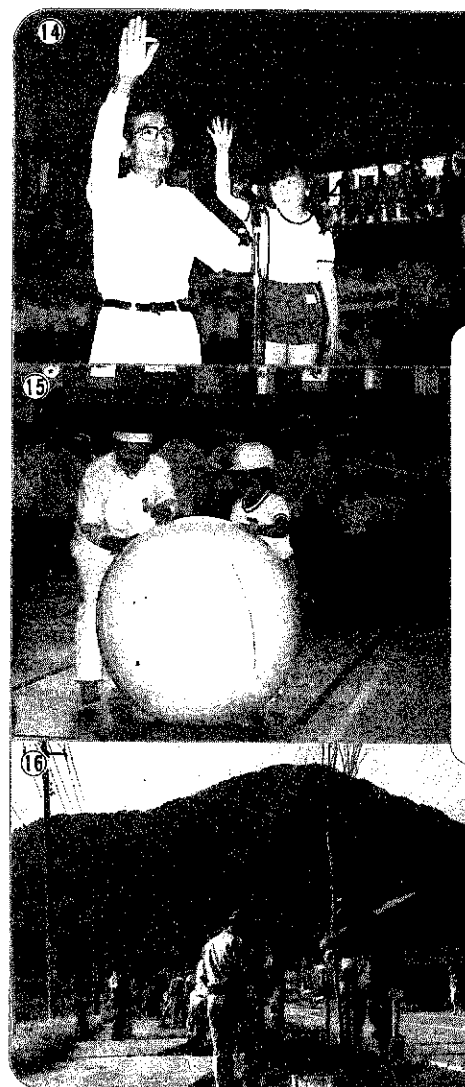
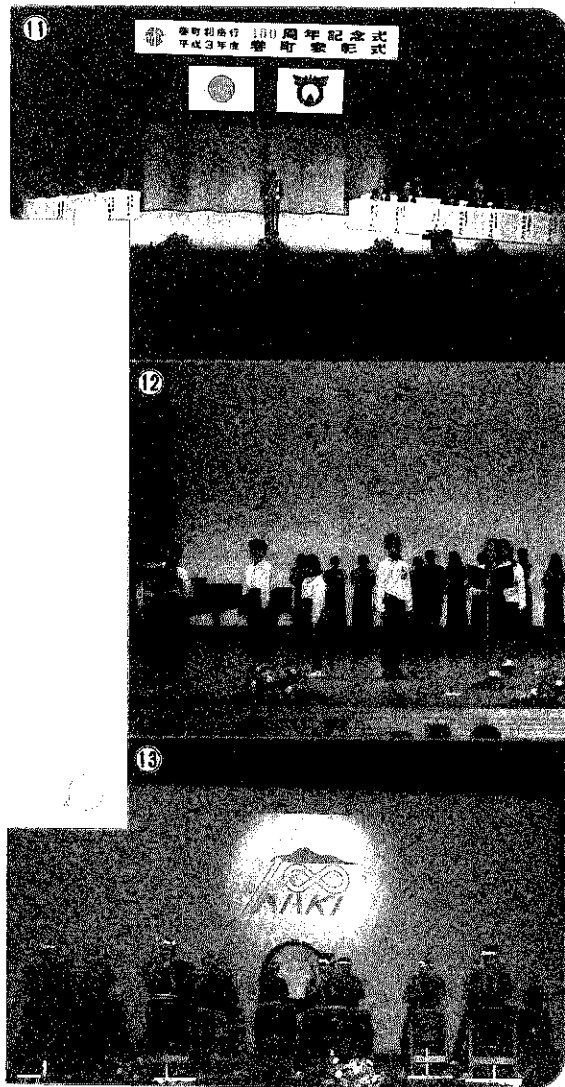


町制施行100周年メモリアル

1991年は、町制施行100周年という大きな節目の年でした。新年を迎え、えともひつじからさるにバトンタッチされ、21世紀にまた一步近づくとともに町も101年目のスタートを切りました。

過去の歩みを顧みて、現在を見直し、次代へつなげるため100周年記念事業は、町民の皆さんの協力を得て開催されました。21世紀に向け

さらなる発展を誓うバトンがこの記念事業ではないでしょうか。引き続き、シンポジウム「角田山が見て来た巻町」と未来へのメッセージをタイムカプセルに入れて埋める事業などが開催される予定です。さまざまな思い出を残し、これまでに開催されてきた記念事業を振り返ってみました。



開催。全国から118選手が出場し、競技が行われた。

▼100周年記念式典 (11~13)

10月16日、巻町文化会館大ホールで開催。今後の発展を誓い合うとともに町民憲章の宣言や越王太鼓が初披露された。

▼ふれあいレクリエーション (14,15)

10月13日、雨天のため城山野球場

から巻高校体育館に会場を変更して開催。保育園児とお年寄りが協力しながら各種競技に奮戦。

▼育てよう緑の並木道 (16)

10月18日に県道横山バイパス線で、11月13日に国道116号線でそれぞれけやきを植樹。

▼文化講演会 (17)

11月3日、巻町文化会館大ホール

で開催。デーブ・スペクターのユーモアたっぷりの講演を600人が楽しんだ。

▼将来を担う子供議会 (18,19)

11月25日、巻町文化会館大ホールと役場議場で開催。小学5・6年生700人が参加して、「こんな巻町にしたい」をテーマに未来の町づくりについて討論した。

お 知 ら せ 版

広報まき

No. 104
(1992. 1. 10)

毎月10日・25日発行

●発行…巻町 ●役場所在地…〒953 新潟県西蒲原郡巻町大字巻甲2690-1 ☎0256-72-3131

FAX 0256-72-6022

●編集…企画課

ファミリースキー教室 in 舞子高原

巻きスキー連盟では、初心者にも安全で正しい技術をマスターできるような講習会を行います。

とき 二月十一日(火)
午前六時四十分役場正面玄関前集合
ところ 舞子高原後楽園スキー場(南魚沼郡湯沢町)

定員 家族を原則に八十人
(定員になり次第締め切り)

参加費
高校生以上…二千五百円
小・中学生…一千五百円

小学生未満…五百円
申し込み 二月五日(木)までに参加費を添えて役場体育課、電化のタケベ ☎7212103、小川眼科 ☎7212883へ
*幼児にはスキー講習がありませんので保護者が一緒に遊んであげてください。

2月16日(日)町民スキー

とき 二月十六日(日)
ところ 一本杉スキー場(南魚沼郡湯沢町)

募集人数 町民七十人
*募集要項は広報一月二十五日号でお知らせします。

参加者を募集

ゴルフエチケット教室

とき 一月十九日(日)午前九時三十分～十一時三十分
ところ 巻町公民館

定員 百人(定員になり次第締め切り)

参加費 一人五百円(資料代)
申し込み 一月十七日(金)までに参加費を添えて役場体育課へ

巻町勤労者住宅建設特別 対策資金貸付利子補給

対象 町在住の勤労者

内容 支払利子の補給

▼元利五・二%を超える部分で二・一二%以内
▼対象元金は三百万円まで
▼十年間補給

条件
①町在住の建築業者に発注すること
②同一生計者の総収入が一千万円以下
③床面積五十平方メートル以上二百平方メートル以下の新築住宅
④償還最終年度に申し込み者の年齢は七十歳未満
⑤納期の過ぎた町税を完納していること

問い合わせ 役場商工観光課へ

危険物取扱者試験

試験日 三月四日(水)
受付 一月二十七日(月)～二月四日(火)
種別 乙種第4類・丙種
試験の準備講習、取扱者のための保安講習もあります。詳しくは消防署予防係 ☎7213309へ問い合わせください。
危険物取扱者・消防設備士の免状を持っている人で写真の貼り替え(十年に一回)を済ませていない人は、三月末までに貼り替えま

参加者を募集

自然に親しむ親子のつどい

とき 二月一日(土)～二日(日)
ところ 新潟県少年自然の家
内容 歩くスキー・どんど焼き
定員 小中学生とその親百人(定員になり次第締め切り)
参加費 一人二千七百元
申し込み 一月二十一日(火)までに
電話で新潟県少年自然の家 ☎0254-461224へ(北蒲原郡中条町大字乙字大日裏)

保険料を納めてよい老後を!

平成三年度も残りあと三か月となりました。そこで、国民年金保険料の納め忘れがないか、もう一度確かめましょう。もし納め忘れがあったら、今年度中(三月中)に必ず納めましょう。今年度中に納められなかった場合、来年度は二年分(平成三年度分と四年度分)の保険料を払わなければなりません。それは、大きな負担となります。また、納め忘れの保険料は、二年を過ぎると納めたくても納められなくなります。そうすると当然、将来受け取る老齢基礎年金は、減額になります。それも困った問題です。後々のことを考えて保険料は、キチンと納めましょう。追納制度を知っていますか? 過去に保険料の納付を免除されていた人は、その分だけ老齢基礎年金は、減額されます。老齢基礎年金の費用の三分の一を国が負担していますから、保険料を免除されていた期間は三分の一か月として計算されます。しかし、免除期間から十年以内であれば、その期間の保険料を納めることができ、不利な部分を穴埋めすることができます。詳しくは、役場住民課国民年金係へおたずねください。



町民生活カレンダー

一時 間場
 会
 対象者
 参加費

16日～31日 英語で January (ジャニユアリー) 月異名一睦月(むつき) 誕生石—ガーネット

16木	●心配ごと相談10:00～15:00役場 1階相談室	24金	【業務休業のお知らせ】 ごみ収集(可燃・不燃ごみ)・衛生センター(し尿処理場)・郷土資料館では1月15日、業務は休みになります。得雲荘でも1月15日・16日は休館になります。
17金	●消費生活苦情相談13:30～15:30 役場1階相談室	25土	
18土		26日	●休日救急当番医(診療時間9:00～18:00)〔外科〕本間医院(分水町) ☎⑧2350 〔内科〕金子医院(12区) ☎⑦28030
19日	●休日救急当番医(診療時間9:00～18:00)〔外科〕県立吉田病院 ☎②5111〔内科〕遠藤医院(西川町) ☎⑧2204	27月	
20月	●献血	28火	◆1歳半児健診
21火		29水	
22水		30木	●心配ごと相談10:00～15:00役場 1階相談室 ●献血
23木	●心配ごと相談10:00～15:00役場 1階相談室 ◆3・4か月児健診	31金	

赤ちゃんの健康のために

◆3・4か月児健診

対象 3年9月生まれの乳児
 とき 1月23日(木)
 午後1時30分集合
 ところ 役場3階大会議室
 持ち物 母子手帳
 内容 内科検診、股関節の脱きゅう検診、離乳食の指導、身体計測、保健婦の問診

◆1歳半児健診

対象 2年6月生まれの幼児
 とき 1月28日(火)
 午後1時30分集合
 ところ 役場3階大会議室
 持ち物 母子手帳
 内容 内科検診、歯科検診、身体計測、保健婦の問診
 *昼食後歯を磨き、以後何も食べさせないでください。

きんぎょの納期

町・県民税 第4期
国民健康保険税 第5期
納期限…1月31日

期限内に納入するよう
ご協力ください。

大正琴演奏会

巻町公民館の大正琴教室の生徒をはじめ西蒲原郡内から15のグループが参加して「大正琴新濁友の会西蒲原地区演奏会」が開催されます。また、琴名流講師会や名取会による特別演奏もあります。

とき 1月26日(日)
 午後1時から
 ところ 巻町文化会館大ホール
 入場料 無料(ただし入場整理券が必要)
 問い合わせ 巻町公民館 ☎72-3329へ

献血



とき 1月20日(月)
 9:30～12:30
 13:30～15:00
 ところ 巻農業高校
 とき 1月30日(木)
 10:00～12:00
 13:00～15:30
 ところ 巻総合庁舎